

産 業



諏訪地方に根付き、
諏訪地方の気候、風土が生んだ産業を
地元に育ち、それらの産業にたずさわり、
ささえる人が講師です。

精密工業

フィールド 諏訪湖オルゴール博物館 奏鳴館・諏訪湖時の科学館 儀象堂

事前学習

- ①身の回りにある精密機械にどのようなものがあるかを調べてみる
- ②地元の産業について調べてみる
- ③諏訪の精密工業について事前学習をする



奏鳴館外観

現地学習

- ①諏訪になぜ精密工業が発達したか聞き取り調査する
- ②オルゴール、時計作りを体験する
- ③オルゴール博物館と時の科学館を見学し、その場で説明を受け質疑応答をする



奏鳴館館内

まとめ

- ①精密機械が自分たちの生活の中でどのように生きているか作文にする



奏鳴館館内



奏鳴館オルゴール



オルゴール作り



儀象堂



奏鳴館オルゴール

農業

フィールド ハケ岳中央農業実践大学校・武石村・鷹山ファミリー牧場

事前学習

- ①自分たちの食べている食物の流通経路を調べる
- ②有機農法、無農薬野菜について事前学習をする
- ③自分たちが食べる物がどのようにして作られているか事前学習をする



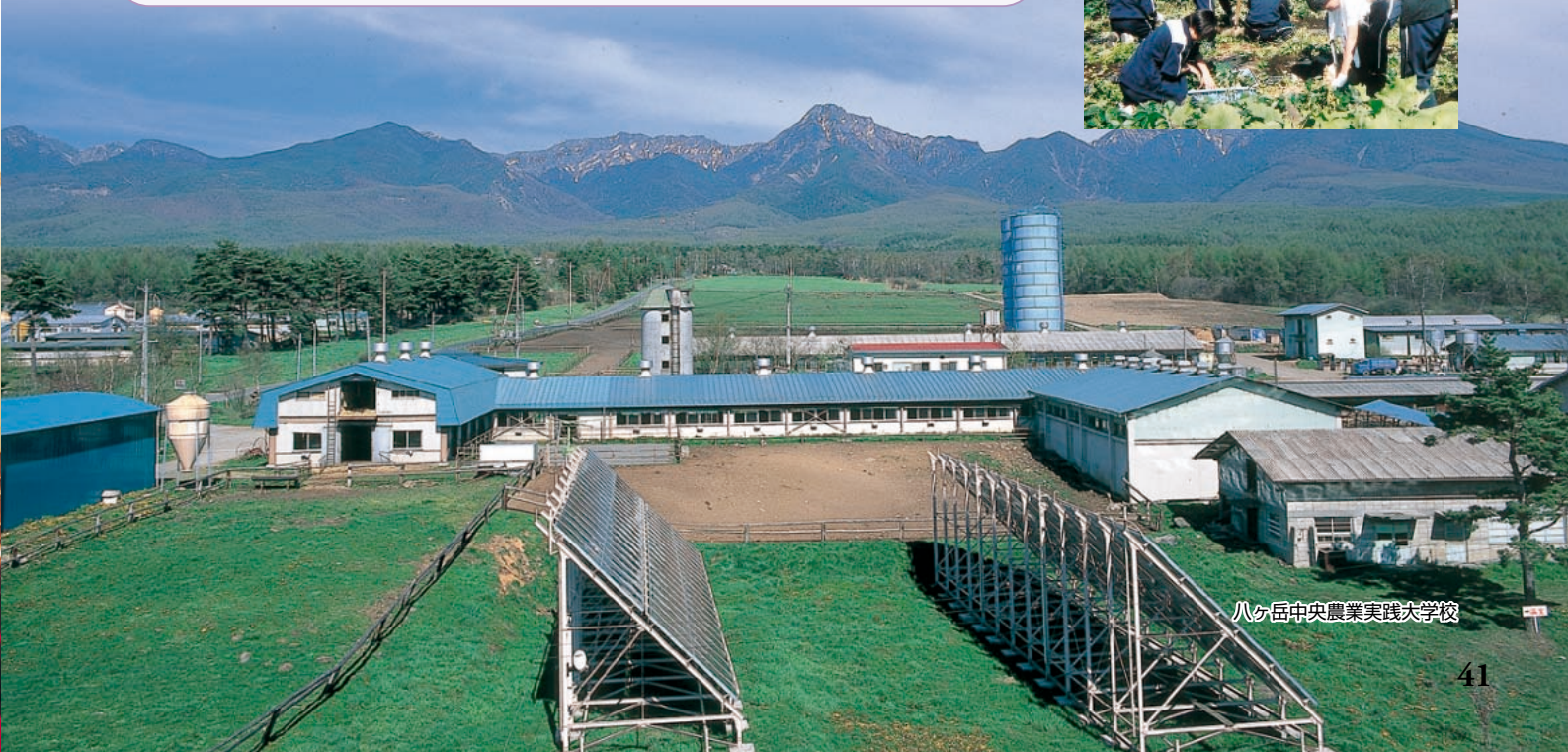
現地学習

- ①農作業体験をする中で食物の大切さを学ぶ
- ②実際に無農薬の畑と農薬を使った畑を掘り起こしてみてもその違いを実地検証する
- ③取り立ての野菜を食してみて新鮮野菜の味を実感する



まとめ

- ①農作業を実体験したことによる農作物への価値観の相違をまとめる
- ②農業実習だけではなく、食文化へのつながりも検証してみる
- ③これからの農業を再考してみる



ハケ岳中央農業実践大学校

養豚、養鶏、畜産業

フィールド ハケ岳中央農業実践大学校・武石村・鷹山ファミリー牧場

事前学習

- ①牛乳の脂肪率について事前学習する
- ②自然に育った鶏と、強制的に箱の中で育った鶏の違いを事前学習する
- ③豚の習性を学習する



現地学習

- ①実際に牛、豚、鶏の世話をしながら食肉の尊さを学ぶ
- ②自然体で育った動物がいかに健康体であるかを学ぶ
- ③動物とのふれあいがいかに楽しいか、かわいいかを学ぶ



まとめ

- ①動物の世話がいかに大変かを作文にする
- ②その大変な世話をした動物の肉がいかに大切かを学ぶ
- ③自然体で育った動物がいかに健康体であるかを再考する



林業

フィールド ハヶ岳山麓・茅野市柏原山麓

事前学習

- ① 森や林がいかに関人のより良い生活に役立っているかを事前学習する
- ② なぜ今、自然や森の環境保全が叫ばれているのか学習する
- ③ 森の整備と動物たちとの関わりを学ぶ



現地学習

- ① 実際に林や山に入って下枝落としや下草刈りを体験する
- ② 木に聴診器を当てて水を吸い上げる音を聞く
- ③ 植樹をする



まとめ

- ① 森、里山と人間との関わりをまとめる
- ② 木の蒸散作用と自然環境との関わりを再考する
- ③ 木や緑がなぜ心の安定剤になるのか考える
- ④ 上記のことをまとめて作文にする



杉の巨木



カラマツ林

地 場 産 業

フィールド 茅野市内（寒天・味噌工場・その他）

事前学習

- ①地元の地場産業を調べる
- ②地元で芽生えた地場産業のルーツを調べる
- ③信州、諏訪の地場産業について調べる
- ④信州、諏訪になぜその地場産業が芽生えたのか調べる



酒造り

現地学習

- ①信州の地場産業工場の見学をして事前学習の検証をする
- ②実際にそのときできるものがあれば体験してみる
- ③なぜその産業が信州で芽生えたかを再度現地で検証する



味噌



寒天

まとめ

- ①地元の地場産業と信州の産業の違い、類似、つながりをまとめる
- ②信州での地場産業についてまとめ作文にする
- ③信州の地場産業製品と自分の生活との関わりを再考する



石切場（鉄平石）

参考文献案内 産 業

『長野県の地場産業』（信濃教育会出版部）

『諏訪の近現代史』（諏訪教育会）

『観光雑学辞典』（茅野市）

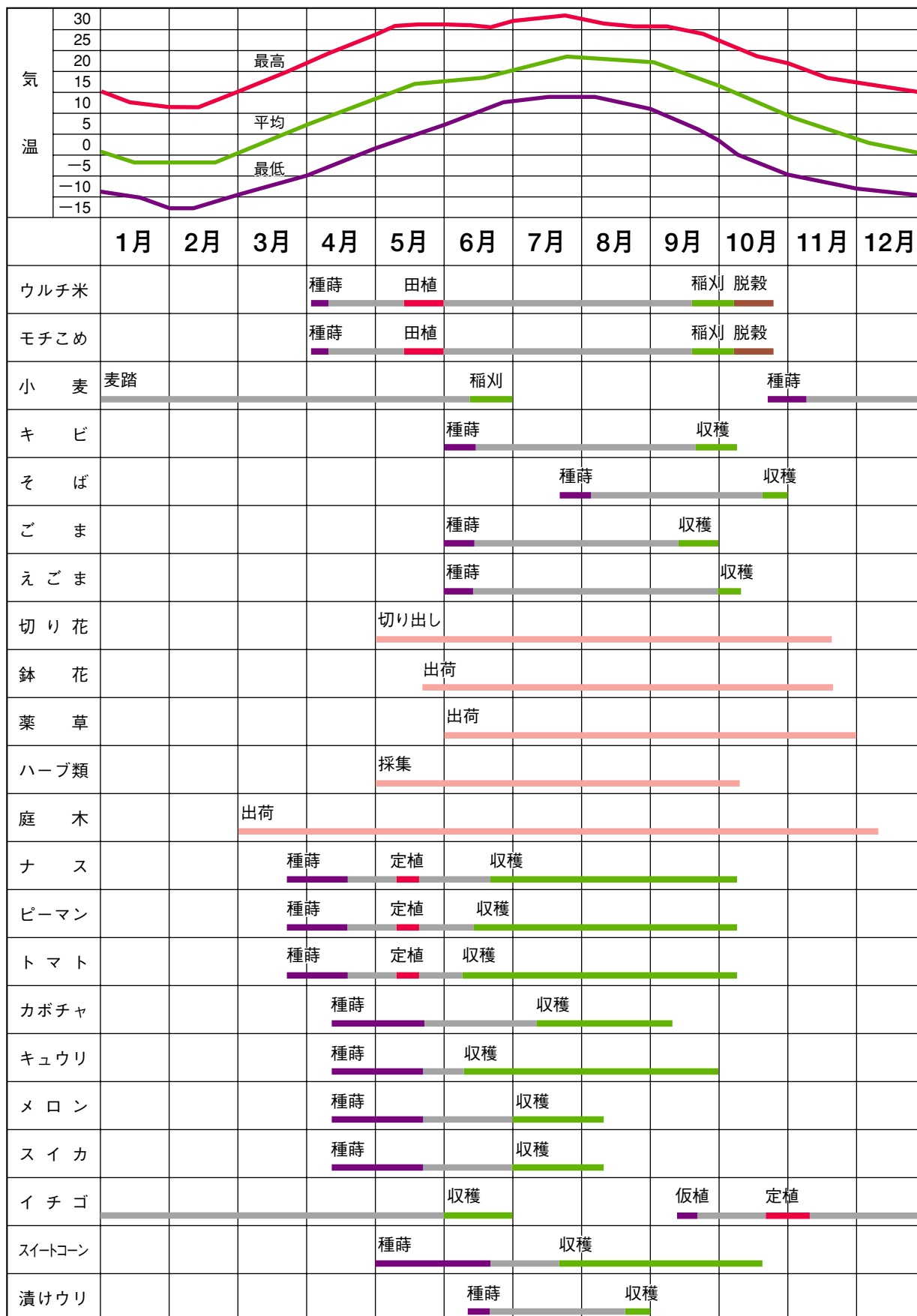
『諏訪の産業』（奏鳴館）

『農林業体験』（ハヶ岳中央農業実践大学校）

諏訪湖時の科学館 儀象堂ホームページ
(<http://shinshu.online.co.jp/museum/gishodo/>)

ハヶ岳中央農業実践大学校ホームページ
(<http://www.janis.or.jp/users/yatsunou/>)

清旬カレンダー



総合学習の実行に当たるための 安全対策

○チェックリストの作成

事前説明のための資料の作成、会場の設営、
スタッフの役割分担
参加者の健康状態、性格、体力の把握
参加者に体験活動に伴う事故に対する安全管理に関する事故責任の存在の説明

○参加者の事前把握

過去の疾病の把握
アレルギーの把握
体温、睡眠、便通などの把握

○フィールドや施設

活動場所の危険箇所のチェック
活動中のトイレ休憩、水の補給、生活、健康
面への配慮
施設の危険箇所のチェック
施設の衛生面のチェック

○施設

階段、通路等避難路の障害物の有無のチェック
備品倉庫の中にある危険物の管理チェック
緊急時の避難方法と避難場所の確立
火災時の初期消火システムの確立
病院、消防署、警察の連絡先の表示
停電時の連絡方法(電話以外)
施設の地図

○スタッフ・組織体制

緊急時の対応マニュアルの備えとスタッフの
周知徹底
関係箇所への連絡、報告の徹底
プログラム実施に関する諸機関との連絡体制
地域周辺の理解を得るための連絡体制
スタッフ間の連絡体制

○事故発生時体制

けが人の救護訓練
救急法の訓練
応急手当用の救急箱の常備と点検
危険防止訓練の施行

上記の項目に対するチェックを周知徹底し、安全な体験学習
の場を提供することに努力します。又、万が一の事故に対し
ても速やかな対応と処置が出来るようスタッフの教育を徹底
して最小限の事故で食い止めるよう心がけます。

○JTB旅連保険

施設保険、人身事故、物損事故、生産物事故、
人身事故、物損事故、受託物事故
万が一の保険の加入等にも万全を期して対応
いたします

協力者一覧

緑住空間学びの資料集作成に当たり写真
提供ならびにご協力頂いた方々（順不同）

浜 篤先生
両角 源美先生
野沢 進之輔先生
下山 良平先生
植松 幹夫先生
伊藤 隆司先生
諏訪水産試験場
長門町古代ロマン体験館
茅野市尖石縄文考古館
八ヶ岳中央農業実践大学校
鷹山ファミリー牧場
信州せいしゅん村
諏訪湖オルゴール博物館 奏鳴館
諏訪湖時の科学館 儀鐘堂
フォーレスト工房もくり

この度は資料集を作るに当たり多大な
ご協力を頂き誠にありがとうございました。
これを機会に信州の自然、風土、
遺跡、産業を生かし、そして何よりも
この信州人の人間性を大切に、これ
からを担う生徒さんたちの学習の場と
しての空間を提供していきたいと思いま
す。いつの時代になっても基本的な学
習の場は普遍的であり、生活様式は変
わっても人間の倫理的基本理念は変わ
りようのない原則であります。その基本
的理念の学習の場としての環境を提供
していきたいと思います。



〒391-0301 長野県茅野市北山白樺湖
TEL. 0266-68-2001
FAX. 0266-68-2004
<http://www.kameyahotel.jp/>
E-mail contact@kameyahotel.jp